



原点に戻りつつ新しいことに…

～「毎日聖書を読むための聖書同盟の方法」掲載について

みことばの光編集責任者 矢吹 博



「みことばの光」の編集に携わるようになり 10 年が経ちました。大きな被害をもたらした東日本大震災後の節電下、印刷会社のレトロな部屋で寒さによるえながら出張校正を行っていたことを思い出します。編集記号にもわか覚えで、一つのミスもあってはならないと目を皿のようにしてゲラ刷りに向かっていました。

編集者としてスタートした当時は、大手キリスト教出版社がおしゃれな表紙のデボーション誌を発行して間もない頃で、すでに多くのデボーション誌もあり、「みことばの光」の発行部数は減少傾向にありました。このような中で「みことばの光」はどうあったらよいのかということについて、いろいろなことが頭に浮かびました。

まず取り組んだのは、編集者のブログを立ち上げることでした。「みことばの光的毎日」というタイトルで、「みことばの光」を用いて聖書通読をしておられる方を励まし、聖書に関心を持ってくださる方が一人でもおられるようにと願いながら今も書き続けています。ここには、私が「みことばの光」を傍らに置いて聖書を読んで、何を知り、何を心に留めたのかを書いてきました。みことばの恵みを分かち合うことの大切さや喜びを知ることができました。その他、版下作成の「内製化」や判型の大型化などの変化もあります。

一方で、変える必要のないことを変えた、正しく言うと、曖昧にしたと反省しています。それは、「みことばの光」をより分かりやすいもの、手に取って

もらいやすいものにするという理由によるものでした。具体的には、本誌の巻末付近に掲げられていた「毎日聖書を読むための聖書同盟の方法」を簡素なものにしたということに表れています。果たして、どれほどの読者がこの方法で聖書を読んでいるのだろうかとの思いもあっての変更でした。

しかし、2021 年 2 月号からの「みことばの光」には、再び「毎日聖書を読むための聖書同盟の方法」を掲載しています。再掲載に至った理由を挙げます。

一つはある夫妻との出会いです。南ドイツ在住の原憲二さん、しのぶさん夫妻は、以前からの「みことばの光」の読者で、「毎日聖書を読むための聖書同盟の方法」によって聖書を読み続け、これは素晴らしい方法だという強い確信を持っておられます。夫妻は、死の病と闘う主にある友をどのようにして慰め励ますことができるのだろうかとの祈りの中で、何人かで「みことばの光」を用いて、「…聖書同盟の方法」によってオンラインでグループ・デボーションを始められ、現在に至っています。感染症の世界的拡大前から、みことばを分かち合う交わりがこのように持たれていることに、不思議な主の導きをおぼえます。

二つ目は、「みことばの光」をチームで取り組むようになったことです。実際の編集は以前から何人かの方と共同で行ってきたのですが、「みことばの光」の役目は何か、何が求められているかと、などということについて考える場はありませんでした。2016 年 9 月に第 1 回みことばの光委員会が持たれ、以来

定期的に集まり、その話し合いの中から「執筆者講習会」がスタートし、「みことばの光」が目指すことが何かについて確認されてきました。「編集者の孤独」が解消されたのです。

「みことばの光」は、聖書同盟が掲げる「ミッションステートメント」に基づいて、発行されています。

聖書同盟のミッションは、子どもも大人も聖書のことばを通して主の救いに導かれ、みことばを愛し、みことばそのものによって日々主とともに生き、その生涯を全うすることを励まし、さらに、みことばを愛する世代が、次のみことばを愛する世代を育ていけるよう、主の教会に仕えることです。



総主事報告

総主事の嶋田博考です。いつもお祈りくださっていることを感謝します。聖書同盟・CSKの最近の活動や予定などをお伝えします。今年もよろしくお願いいたします。

このミッション前進のため、「みことばの光」にとって何が重要であるかと考えるならば、この冊子は、みことばを愛し、みことばそのものによって日々主とともに生きるためにある、ということです。そして、これは単に出版という働きではなく聖書通読運動（ムーブメント）なのだと思います。

ですから「みことばの光」は、分かりやすい、良い文章に触れていただくということ以上に、なぜ、聖書を通読することが大切なのか、どのようにして聖書を読むのかを、繰り返し伝え続けることに重きを置く必要があるのです。

編集者としての残りわずかな期間を、この運動が一步でも進むために励みたいと考えています。

（フランクフルト日本語キリスト教会牧師）

聖書関連団体懇談会&青年宣教サミットへ参加しました

2021年1月18日（月）、聖書関連団体懇談会が開催されました。いつもは日本聖書協会で開催されますが、オンラインでの開催でした。聖書を読む会と日本ウィクリフ聖書翻訳協会とともに、昨年10月10日のスモールグループ・セミナーの協力開催を報告できました。このところデジタル書籍が話題になることが多いので、聖書同盟としては昨年、すでにある「みことばの光」PDF版に加え、「ジュニアみことばの光」のPDF版を備えることができたことなどを報告しました。十数団体のすべてを紹介できませんが、「みことばの光」の印刷・製本でお世話になるいのちのことば社、書籍を発行するときの印刷・製本でお世話になる新生宣教団の方々もおられました。どの団体もやはり新型コロナウイルスの影響による活動の縮小が報告されましたが、懇談会の終了後、聖書同盟の理事でもある日本ウィクリフの福田崇師から希望のみことばが示されました。「神のことばはますます盛んになり、広まっていった。」（使徒12:24）。

翌週1月25日（月）は日本福音同盟（JEA）青年委員会主催の青年宣教サミットでした。こちらもオンライン開催で、CSK（中学生聖書クラブ協力会）主事として参加しました。JEA青年委員会担当理事の倉嶋新師（日本バプテスト教会連合真砂バプテスト教会）のメッセージで始まり、川口竜太郎 hi-b.a.代表スタッフ、吉澤慎也 KGK 副総主事、JEA 青年委員会委員長の蔦田聡毅師（イムマヌエル綜合伝道団インマヌエル堺キリスト教会）の発題がありました。全体として、新型コロナウイルスの影響でこれまでの宣教の方法が難しくなった現状とともに、主が若者たちにアプローチする別の道を開いてくださることを覚えました。

一年の最初の月に、聖書通読運動と青少年伝道運動に関連する超教派の会合があるのは、並行して両方の働きを進める聖書同盟にとって大きな励ましです。

月刊ジュニアみことばの光の表紙デザインが新しくなります！

いつも「月刊ジュニアみことばの光」を用いてくださり、心より感謝いたします。新年度を迎え4月号の表紙デザインがマイナーチェンジします。中高生の新年度に合わせて、これで3度目になります。



2020年9月号より、デジタルのPDF版での購読ができるようになりました。小学生の子どもたちが自分であるいは家族の人と取り組んでいると報告を受けます。また、姉妹誌「みことばの光」と同じ聖書箇所を読むので、家庭礼拝にも用いていただけます。新共同訳聖書でもできるよう編集していますので、教会を訪れるミッションスクールの生徒さんにも、聖書を続けて読むようお渡しすることができます。みことばを愛する生活の中で、ぜひ中高生向けの聖書通読を兼ねたデボーション誌、「ジュニみこ」をどうぞお買いください。ジュニみこ編集責任者の石井陵太師はじめ、編集者および執筆者を覚えてお祈りください！

「みことばの光」と「ジュニみこ」がともにPDF版で定期購読できます！

「みことばの光」のデジタル版（PDF）はすでに多くの方に利用していただいておりますが、「月刊ジュニアみことばの光」もPDF版で定期購読できるようになりました。購読料は冊子版と同じです。

購読料

みことばの光 1年分予約4,560円(税込)

ジュニアみことばの光 1年分予約3,960円(税込)

申込みは、聖書同盟ホームページの聖書通読ページにあるフォームをご利用ください。



みことばの光執筆者講習会が開かれます

いつも「みことばの光」を用いてくださり、心より感謝いたします。「みことばの光」の日課は約30人の執筆者が心を込めて書いていただきます。毎年一回「みことばの光執筆者講習会」を開催していますが、今年度は2021年3月22日（月）にオンラインによって行われます。「みことばの光」は日ごとの聖書箇所の解説によって、主にある方々が神との豊かな交わりを持ち続け、互いに恵みを分かち合うための冊子として用いられてきました。より一層の充実を図り、働きを継続するための編集者と執筆者の研鑽の機会です。みことばの光委員会（委員長・稲垣博史師、福田崇師、佐久間章師、みことばの光編集責任者・矢吹博師）が中心となって開催し、今回で第4回を数えます。みことばを愛する生活の中で、編集また執筆に関わる方々をお祈りのうちに覚えていただければ幸いです。聖書通読を兼ねたデボーション誌、「みことばの光」をどうぞお買いください。

第 52 回 CSK 中学科教師研修会オンラインで間もなく

2021 年 3 月 6 日（土）、第 52 回 CSK（中学生聖書クラブ協力会）中学科教師研修会をオンラインで開催します。オンライン開催なので、日本全国から参加の申し込みをいただいています。

テーマ：成長のステップに合わせたチャレンジ～学生伝道の現場から～

教会の中高校生クラスへの期待、願いを大学生伝道のスペシャリストが現場目線で鋭く語ります

日時：2021 年 3 月 6 日（土）10:00～11:30、13:00～14:30

講師：吉澤慎也 KGK（キリスト者学生会）副総主事（学生宣教局長）

プロフィール：両親がクリスチャンの家庭で育ち、中学 2 年生の時にバプテスマを受ける。現在、JECA 宣教教会に出席。男の子 3 人の 5 人家族。「誰にでも分かりやすい聖書のメッセージを心がけています。」



CSK キャンプ出身の講師をお迎えでき感謝です。日本福音自由教会協議会・清瀬福音自由教会（岩井基雄師）から YouTube で講演を配信し、質疑応答などは Zoom でいたします。午前 10:00～11:30 と午後 13:00～14:30 です。その間は自由参加の交わりの時間とします。CSK（中学生聖書クラブ協力会）の働きへの献金アピールはさせていただきますが、参加費は無料です。

オンラインですので、たとえば、地元の教会や前に出席していた教会の方をお誘いいただくこともできます。また、教会学校小学科高学年の教師の方にもぜひご参加いただきたいです。参加希望の方は、お名前、教団・教会名、ご住所、メールアドレスを明記し、info@suju.org までお申し込みください。開催が近づきましたら、オンライン参加に必要な情報をお伝えいたします。ご参加を心よりお待ちしております。

CSK の教会協力による中高生伝道のためにお祈りくださり、働きをお用いください！

CSK（中学生聖書クラブ協力会）キャンプは夏や春のキャンプ開催協力を主たる活動としていますが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、昨年の春キャンプからこれまで同様の活動ができなくなりました。月一度の各教会のスタッフによるキャンプ準備会が継続され、昨年は 5 月に集会、8 月に夏キャンプ、10 月から 11 月にかけてキャンパー再会の集会、今年 1 月に集会をオンラインで開催しました。今年 3 月の春キャンプと 8 月の夏キャンプは感染状況を確認しながら、祈りつつ慎重に検討中です。

CSK の S である「聖書クラブ」は、教会の中高校生会または教会学校中高科を指します。教会として宣教の働きに位置づける中高生の集会が、他の聖書信仰に立つ教会と協力することで、より力強く継続的に中高生に福音を伝え、その信仰を育む働きするのが CSK の青少年伝道運動です。

現在、オンラインで中高科を持つ教会があります。たとえば、2 つの教会の中高科が合同で中高科を持つのはいかがでしょうか。それぞれの中高科の働きは大切ですから、毎週である必要はありません。CSK 主事である嶋田博考（聖書同盟総主事を兼務）がそれぞれの中高科担当者と事前に連絡を取り、主の導きを求めて祈りつつ、協力して実現するのは可能性のあることです。オンラインであれば離れた地域の教会でも可能です。中高生にとって、自分たちと変わらない中高生が神様を信じる生活をしている現実を知るのは、とても意味のあることです。

このような働きは、CSK が主に与えられている使命と合致します。すでにある CSK キャンプも本質的には、2 つ以上の教会協力による中高生伝道です。関心を持たれた教会のお問い合わせをお待ちしています（044-900-8990 または info@suju.org）。

CSK キャンプ・レポート

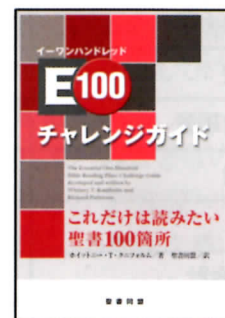
聖書同盟・CSK が協力している CSK インキャンプと CSK アウトキャンプは以下のように開催される予定です。

- CSK インキャンプ：2021 年 8 月 9 日（月）～13 日（月）日本バイブルホーム（群馬県みなかみ町）
- CSK アウトキャンプ：日程：2021 年 8 月 16 日（月）～19 日（木）松原湖キャンプ場（長野県小海町）

昨年はコロナ禍によりオンラインでの開催でした。2021 年度は可能な限り、実際に集まるリアルのキャンプを開催したいと願っています。状況によってはオンライン開催になるかもしれません。

●関西地区 CSK キャンプの開催は、2019 年の夏、2020 年の春、夏と諸事情により連続して開催中止でしたが、今年は 3 月 30 日（火）に、新型コロナの状況にもよりますが、日帰りで春キャンプを開催予定です（雨天の場合は翌日）。会場は洲本青少年キャンプ場（兵庫県洲本市）です。夏キャンプは開始を願いつつ未定です。キャンプアドバイザーの松田吉広師はじめ、参加教会のスタッフと中高生のためにお祈りください。

聖書同盟最近の出版から



詩篇の愉しみ

野田 秀著

「みことばの光」誌に掲載された詩篇全 150 篇の解説を一冊にまとめました。

著者は東京フリー・メソジスト桜ヶ丘キリスト教会協力牧師

B5版 358 ページ 定価
(本体 1,500 円+税)

埋められていた聖書 (紙芝居)

脚色：ピーター・ファン・ウールデン

原訳：岳藤豪希 絵：茅場玲 制作：ハイジ音楽・文化研究所
300 年間埋められていた聖書を掘り出した家族が、聖書のみことばを読む日々で変えられていった、という実話を基にした物語。

B4 サイズ紙芝居(10 枚) 定価(本体
2,200 円+税)

卓上版(2L サイズ)紙芝居 定価(本
体 1,400 円+税)

聖書の教える 救いについて

新装改訂版
舟喜順一著

救いに関わる一つ一つのことばを学ぶことによって、聖書全体の教えが明らかにされていく書です。

B5 版 302 ページ 定
価(本体 1,500 円+税)

E100

チャレンジガイド
これだけは読みたい
聖書 100 箇所

旧新約聖書からそれぞれ主要な 50 箇所を選んだ聖書研究ガイド。聖書全体からメッセージが實際生活にどう関わるかを考えることができます。

A5 版 140 ページ 定価
(本体 800 円+税)

2020年度伝道部会計報告(2020年4月から2021年1月)

収入	予算	実績	達成率(%)
聖書通読運動支援献金	4,100,000	3,108,695	75.8
CSK 支援献金	2,100,000	1,393,900	66.3
通読誌発行支援献金	40,000	18,000	45.0
SU 東西アジア支援献金	450,000	274,900	61.0
視聴覚活動支援献金	30,000	12,000	10.0
SU トルコ支援献金	60,000	6,000	10.0
主事支援献金	200,000	59,000	29.5
はじめての聖書通読支援	100,000	20,000	25.0
献金収入の合計	7,080,000	4,892,495	69.1
雑収入(受取利息含む)	2,000	18,227	911.3
収入 合計	7,082,000	4,910,722	69.3
支出	予算	実績	達成率(%)
対外協力費	333,000	293,000	87.9
人件費	3,667,000	2,757,297	75.1
事務管理費	1,614,000	836,220	51.8
活動費	1,150,000	224,590	19.5
その他	318,000	58,644	18.4
支出 合計	7,082,000	4,169,751	58.8
収支差額	0	740,971	

聖書の人間観に立つ

理事長 稲垣博史

東京オリンピック組織委員会会長の森喜朗氏の女性蔑視発言を巡って議論百出です。「謝罪」会見での発言はまったく謝罪ではありませんでした。自分の考え方、行動のどこに問題があるのかを認め、それを正す意思があることを表明していない「謝罪」は真の謝罪とは言えません。「男女平等」という人間観の根本は、聖書の創世記に記されている「神のかたちに人を創造し、男と女に彼らを創造された」という神のことばにあります。結局私たちの考え方、価値観、生き方の根っこがどこにあるかが問題です。私たちキリスト者にとって、聖書を日々開き、そこから神の御思いを知らせていただくこと、いつも神のみことばに立ち返ることの大切さを思わせられています。

郵便振替払込用紙について

2019 年 4 月にゆうちょ銀行(郵便局)の郵便振替払込用紙による払込手数料改定がなされ、1 件当たり 70 円手数料が上がりました。聖書同盟 CSK では赤い払込用紙(手数料は団体負担)を同封させていただいています。もし手数料負担軽減にご協力くださる場合は、同封の青枠の払込用紙(手数料は送金者負担)をご利用ください。もちろん、今まで通り、赤枠の払込用紙をお使いいただいても問題はありませんので、ご了承ください。

発行：一般社団法人 聖書同盟 Scripture Union Japan

〒214-0013 神奈川県川崎市多摩区登戸新町 432-304

TEL 044-900-9047(出版部) 044-900-8990(伝道部) FAX 044-900-9048

E-Mail info@su.jp.org ホームページ <http://www.su.jp.org/>

関西地区連絡所：〒661-0035 兵庫県尼崎市武庫之荘 1-32-8 TEL&FAX 06-6432-7556

武庫之荘めぐみ教会(松田吉広)

献金送金先 郵便振替：00160-8-173175 聖書同盟伝道部

銀行口座：三菱 UFJ 銀行登戸支店(店番 258)普通 1138865 聖書同盟伝道部

出版物関係送金先 郵便振替：00140-4-57061 聖書同盟出版部